

ヨシダ コウジ
吉田 浩次 様 (仮名)

福岡県・神経性難病

【使用構成】

タイプ : MOMO

使用している腕 : 左腕

スプリング強度 : 強

使用リンク数 : 3 本



MOMO でしかできない動きがあつて、とても使いやすい。 — 吉田様

人間の体にとって、より自然に近い動作をアシストしてくれる。 — 担当 OT さん

肘を曲げられる、前方の広い範囲で動かすことができる

吉田様は MOMO を導入する以前に既存の上肢装具を 2 種類試用しましたが、望むような動作はできず導入を断念していました。そんな時、担当の OT さんが紹介した MOMO を使ってみたところ、格段の効果が得られました。具体的には (1) 肘を曲げる動作ができること、(2) 腕の重さを受け止めてくれるので、前方の広い範囲で動かせること、は MOMO でしかできない動きだと話してくれました。(1) では食事やお猪口に直接口をつけてお酒を飲むこと、ひげを剃ることなどが可能になり、(2) では iPad やパソコンをこれまでよりも大幅に早く、長時間続けて使えるようになったそうです。



担当の OT さんいわく、「MOMO は人間にとって自然に近い動作をアシストするので、体に無理やり新しい動きを覚えさせる必要がない。」とのこと。吉田様がスムーズに MOMO を導入できた理由も、そこにあるようです。

ちょっとした工夫で、さらに使いやすく

吉田様は MOMO をさらに使いやすくするため、独自の工夫をしていました。1 つめは、より 前方向に動かしやすいよう、テーブルをやや前方へ傾けること。2 つめは、手首を支えるために「しゃもじ」を腕の下に置くことです。どちらも簡単にできることですが、MOMO をより快適に使える、効果抜群のアイデアです。日常生活で使うことはもちろん、ご自宅でデスクワークをすることが、MOMO 導入の大きな目的だった吉田様。「いかに早く、長時間作業ができるか」を重視し、自らできることを増やしていこうとする姿が、とても印象的でした。



導入時期

2014 年 10 月

導入前の状態

- 神経性難病により上肢の運動機能が低下。
- 上肢装具を 2 種類試したが、望むような動作はできなかった。

導入した理由

- MOMO でしかできない動作があるから。
- 日常生活はもちろん、仕事をする時にも使用できるから。

導入した効果

- お酒をストローではなく、お猪口に直接口をつけて飲めるようになった。
- iPad やパソコンを使った机仕事がかこれまでよりも早く、長時間できるようになった。

使用時の工夫

- より前方向の動作をしやすいよう、机をやや前方に傾けている。
- 「しゃもじ」を使って手首を支えている。

お問合せ : テクノツール株式会社

Email: office@ttools.co.jp

www.ttools.co.jp

稲城事業所

東京都稲城市東長沼 2106-5 マスヤビル 4F

Tel: 042-370-6377 / Fax: 042-370-6378

※受付時間 月曜日から金曜日 9時00分～12時/13時～17時30分

大阪営業所

大阪府岸和田市野田町 1-12-10 シルクルーム 7 番館 501 号室

Tel: 050-3772-1412 / Fax: 042-370-6378